

取組の方向 3

生産体験等を通じた食の大切さを伝える取組

基本的施策① 食料生産、食材流通体験を通じた食の大切さの理解促進

今日、食料自給率の向上が求められている一方で、大量の食品が廃棄されている状況にあるなか、生産・流通・消費の過程を自らが体験し、実感することにより、食材の大切さや食の重要性を理解するための取組を行います。

また、生産者と消費者の交流に際し、消費者が食や食材に対する様々な知識を習得し、活用ができるよう取組を行います。

① 農業、流通イベント等を通じた生産者と消費者の交流促進

No	事業名	具体的取組の内容・担当課	事業の推進方針等
			再掲区分
64	金沢農業まつりの開催	毎年秋「金沢農業まつり」を開催し、加賀野菜・金沢そだちの展示や試食、収穫体験を通じて、金沢の農と食について理解を促進します。 〈農業振興課〉	継続
65	内川地区特産品PR推進支援事業	内川地区の特産品のPRイベントを通じて、まちなか地域との交流を促進し、消費拡大と地区の活性化を図ります。 〈農業振興課〉	継続
66	朝市等直売所の開設	中山間地域農業等について市民の理解を深めるため、朝市・直売所の開設を推し進めます。さらに、まちなか地域イベント等への朝市出店を促進し、生産の振興を図ります。 〈農業振興課〉	継続
67	中央卸売市場がもっとわかる体験会	小学4年生以上の児童とその保護者を対象に、石川県内で捕れた魚の朝せり見学や青果物の収穫体験、新鮮な魚や地物野菜を使った料理実習を行い、市場の仕組みを学びながら食材の流通等について理解を深めます。 〈中央卸売市場〉	継続(H23年度～)

② 市民農園、学校体験農園等による生産体験の推進

No	事業名	具体的取組の内容・担当課	事業の推進方針等
			再掲区分
68	学校体験農園の開設	学校所有地や隣接借用農地において、地域農業者の実地指導のもとで児童が野菜づくりを体験し、食や農業について理解を深めます。 〈農業振興課〉	継続
69	ふれあい農園の推進	市民の農業生産への理解を促進するため、手軽に野菜づくりを楽しむことができる「ふれあい農園」の開設を推進します。 〈農業振興課〉	継続
70	湯涌みどりの里農業体験	湯涌みどりの里において、野菜、果樹の栽培や農産加工等の体験を通じて農業への理解を深めます。 〈農業振興課〉	継続
71	額谷ふれあい公園 マイりんごサポーター	額谷ふれあい公園内の果樹園において、市民リーダーの栽培技術指導によるりんご生産体験活動を推進し、食への理解を促進します。 〈緑と花の課〉	継続
72	こなん水辺楽校 「稲作体験」	こなん水辺公園において、地元生産組合の指導のもと、昔ながらの手作業による田植え、稲刈り、収穫祭などの親子で参加する稲作体験活動をし、食への理解を促進します。 〈緑と花の課〉	継続

③ 農林漁業者、食材流通業者との連携による生産指導等を通じた食育の推進

No	事業名	具体的取組の内容・担当課	事業の推進方針等
			再掲区分
73	金沢農業こども塾の開設	小学3年～6年生を対象に「農業こども塾」を開設し、野菜や花きの栽培管理や収穫等の農業体験を通して農業への理解を促進し、担い手づくりにも役立てます。 〈農業センター〉	継続
74	「旬の食」普及啓発	旬の魚介類や野菜・果物、食肉等を使って料理教室を開催し、市民の食生活に対する知識向上、技術の習得を図り、健康的食生活の実践を支援します。 〈市場事務局、農業振興課〉	継続
75	農林漁業者・食材流通業者が実施する食育事業との連携	農林漁業者や食材流通業者が独自で企画、実施するイベント等について情報の交換等を進め、連携して食育を推進します。 〈農業振興課、地域保健課〉	継続
再掲 No.67	中央卸売市場がもっとわかる体験会	小学4年生以上の児童とその保護者を対象に、石川県内で捕れた魚の朝せり見学や青果物の収穫体験、新鮮な魚や地物野菜を使った料理実習を行い、市場の仕組みを学びながら食材の流通等について理解を深めます。 〈中央卸売市場〉	継続(H23年度～) 本掲19P、No.67

基本的施策②

地元食材の普及活動による地産地消の促進

加賀野菜を中心とした金沢の風土がはぐくみたい地元食材について、その歴史や生産・流通状況等の産地情報、また、これらを活用した献立などの情報の提供を通じて、その伝承の必要性を伝えるとともに、新たな献立の開発等を通じて消費の拡大に努めます。

① 地元食材を活用した食生活の知識と技術の普及の促進

No	事業名	具体的取組の内容・担当課	事業の推進方針等
			再掲区分
76	「金沢ふるさとの味」の普及拡大事業	地元農産物などを使用した加工や調理の講習会を開催し、地元食材の活用方法等について市民の理解を広め、消費の拡大に努めます。 〈農業センター〉	継続
77	金沢こども料理塾の開催	近江町交流プラザのキッチンスタジオにおいて、子ども達のための季節の食材を使った料理教室を定期的に開講します。近江町市場の見学や買い物体験をはじめ、専門の講師を招いてのカリキュラムを実施し、金沢の食文化や健全な食生活等を学びます。 〈近江町交流プラザ〉	継続(H21年度～)
78	加賀野菜の消費拡大事業	加賀野菜取扱店に登録した販売店、料理提供店等を対象に加賀野菜の特徴や調理法を伝達講習し、消費拡大とブランド力向上を図ります。さらに調理師の専門学校等での加賀野菜講座を開催し、料理の普及を促進します。 〈農業振興課〉	継続(H21年度～)

② 関係団体等による地元食材の普及・利用啓発活動の推進

No	事業名	具体的取組の内容・担当課	事業の推進方針等
			再掲区分
79	新たな加工品の研究開発支援	地元農産物を利用した農産加工品の研究開発への取組を支援し、アドバイザーを派遣します。 〈農業振興課〉	継続
再掲 No.74	「旬の食」普及啓発	旬の魚介類や野菜・果物、食肉等を使って料理教室を開催し、市民の食生活に対する知識向上、技術の習得を図り、健康的食生活の実践を支援します。 〈市場事務局、農業振興課〉	継続 本掲20P、No.74

再掲 No.25	地元農産物活用給食等の推進	生産者から提供を受けた加賀野菜や地元食材を使った給食を実施し、また生産者と児童との交流や金沢産農作物に関する小学生教本の作成を通じて、地元農作物への理解を促進します。 〈農業振興課〉	継続 本掲13P、No.25
再掲 No.77	金沢こども料理塾の開催	近江町交流プラザのキッチンスタジオにおいて、子ども達のための季節の食材を使った料理教室を定期的に関講します。近江町市場の見学や買い物体験をはじめ、専門の講師を招いてのカリキュラムを実施し、金沢の食文化や健全な食生活等を学びます。 〈近江町交流プラザ〉	継続(H21年度～) 本掲20P、No.77
再掲 No.78	加賀野菜の消費拡大事業	加賀野菜取扱店に登録した販売店、料理提供店等を対象に加賀野菜の特徴や調理法を伝達講習し、消費拡大とブランド力向上を図ります。さらに調理師の専門学校等での加賀野菜講座を開催し、料理の普及を促進します。 〈農業振興課〉	継続(H21年度～) 本掲20P、No.78
80	金沢そだち認証制度の推進	加賀野菜以外の優れた金沢産農産物の認証制度を推進し、地産地消を進めます。 〈農業振興課〉	継続(H22年度～)

基本的施策③

食品の有効利用等による食の大切さの啓発

今日の大量消費生活という中であって、食材に対する「もったいない」という感覚が希薄となっています。

家庭を中心に、食品の有効利用等の啓発活動を積極的に推進し、食材の大切さに対する意識の向上を図り、適切に食材が活用されるよう取組を進めます。

① 家庭における廃棄食材等の削減の促進

No	事業名	具体的取組の内容・担当課	事業の推進方針等
			再掲区分
81	もったいないクッキング	小学4年～6年生の参加者が買い物、調理、後片付けの工程を体験する教室を通して、ゴミを出さないエコクッキングのポイントを学び、環境に配慮した食生活を促進します。 〈リサイクル推進課〉	継続
82	ダンボールコンポストの普及促進	家庭においてダンボールコンポストを使った生ゴミの削減を推進するため、出前講座(保育所、小学校、町会等)を開催します。 〈リサイクル推進課〉	継続(H22年度～)

② 食品関係業者との連携による食品廃棄物の有効利用等の啓発

No	事業名	具体的取組の内容・担当課	事業の推進方針等
			再掲区分
83	規格外農産物の有効利用等の促進	ねじれ、不揃い等で一般の流通経路に乗らない農産物の有効利用を進めます。 〈農業振興課〉	継続